

SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2025年4月10日

事業者情報					
事業者名		株式会社新興化学			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	小野寺 誠			
ホームページ URL (任意)		<a href="https://ps-shinkoh.jp/">https://ps-shinkoh.jp/</a>			
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
2030年に向けて、新興化学は以下の姿を目指しています： <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境負荷の最小化：再生可能エネルギーの導入やリサイクルの推進により、環境への影響を低減。</li> <li>・社員の意識向上：継続的な教育と研修を通じて、社員のSDGsに対する理解と実践力を強化。</li> <li>・地域社会との連携：地域社会との協力を深め、持続可能な社会の実現に貢献。</li> </ul>					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を實現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
			○	○	○
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
	●	●			○
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
●	○		○		

目標の達成に向けた重点的な取組内容等				
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)			SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)	目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	✓	【メイン】 5,16 【サブ】 3,8,10	<働きやすい環境づくり> ・人権問題やハラスメント防止に関する研修を実施 ・育児支援制度を確立し、育児と仕事の両立を支える
	社会	✓		
	環境	□		
②	経済	□	【メイン】 12 【サブ】 11,13,14	<プラスチックごみの活用> ・廃棄物の適切な処理でリサイクルを推進 ・燃料の代替品としての再利用を推進
	社会	✓		
	環境	✓		
③	経済	□	【メイン】 13 【サブ】 12	<温室効果ガス排出量削減> ・電力消費の少ない設備への切り替えを推進 ・徹底した歩留り改善を目指す ・輸送及び配送での化石燃料の合理的な使用を目指す
	社会	✓		
	環境	✓		

進捗報告			
	進捗状況（1年目）	進捗状況（2年目）	進捗状況（3年目）
①	2025年9月11日にハラスメント講習へ工場長が出席。その後全社員へのアナウンスと注意ポイントを教育しました。 育児支援制度については、社内マニュアルでのアナウンスにより、出産前後の手続き等を相談できるよう総務課にて実施しています。		
②	産業・一般廃棄物管理は引き続きマニフェスト管理を徹底しております。また引取り不可の物資や、リサイクル必要な物資/材料に		

<p>については随時適切な処理を徹底しています。</p> <p>新興化学株式会社は、育児休業制度及び取得方針を掲げ従業員が安心して育児と仕事を両立できる環境づくりを推進しています。育児休業、短時間勤務などの制度を整備し、男女問わず利用しやすい体制を整えました。特に男性育休の取得促進に取り組み、管理職への周知や業務調整の仕組みを強化しています。今後も制度の利用促進と職場環境の改善を継続し、誰もが働きやすい企業を目指します。</p>		
<p>③ 設備購入前にアセスメントを実施し、より電力消費の少ない設備への切り替えを推奨しています。</p> <p>生産時に発生する不具合品の低減活動については1年を通して実施中です。効果のデータ取りも継続し更なる低減を目指します。</p> <p>自社便のトラック輸送時の燃費走行の徹底、アイドリングストップについては毎月の啓蒙活動と軽油使用量を把握しながら活動中です。</p>		